

令和6年 第4回総務文教常任委員会所管事務調査報告書

令和6年5月20日

別海町議会議長 西 原 浩 様

総務文教常任委員長 佐 藤 初 雄

総務文教常任委員会の所管事務調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第4回》

1 日時

令和6年5月20日（月） 午後10時00分から午後3時40分まで

2 開催場所

委員会室2

3 出席委員

佐藤初雄委員長、田村秀男副委員長、吉田和行委員、市川聖母委員

4 欠席委員

戸田憲悦委員（午後から欠席）

5 委員外

西原議長

6 協議事項

- （1）公共施設跡地の利用計画について
- （2）地域おこし協力隊推進事業について
- （3）地域住民の広域生活交通路線の確保について
- （4）小中一貫教育及び別海高等学校の魅力向上や支援事業について
- （5）その他報告事項

7 説明員の職と氏名

総務部長 伊藤輝幸、総合政策課長 松本博史、財政課長 角川具哉、
情報広報課長 山田哲哉、防災・基地対策課長 岩口裕昭、西春別支所長 小村茂、
尾岱沼支所長 大坂恒夫
教育部長 宮本栄一、学務・スポーツ課長 齋藤陽、学校教育課長 池田卓也、
指導参事 瀬川航平 ほか

8 協議結果

（1）所管事務調査項目

- ・公共施設跡地の利用計画について
市街地や離れ地の違いはあるが、大まかでも利活用の構想は持つべき。
- ・地域おこし協力隊推進事業について
隊員との意見交換と交流会を持つべき。
- ・地域住民の広域生活交通路線の確保について
ライドシェアの検討の必要性あり。
高校生の通学バスなどの意見交換を持つべき。

積極的に解決の方向性を探るべき。
いずれも継続調査とする。

(2) その他報告事項

- ・別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
総合計画との一体化を図り、総合戦略として位置付ける。
一体化するのであれば、人口ビジョンは何故個別なのか。

(3) 現地調査

- ・ヤチカンバ、郷土資料館、別海中央小学校視察
ヤチカンバの新しい看板設置、郷土資料館の老朽化とポータルトイレの設置状況視察
別海中央小学校の老朽化とエアコンの設置場所、雨漏り箇所の確認
今後の調査活動に現場の声を含め、活かしていく。

(4) その他

正副委員長で、所管部署と次回の委員会調査項目などを調整する。

- ・委員派遣の候補地
- ・地域おこし協力隊との意見交換と交流会
- ・高校生との意見交換

以上